

報 告 書

開 催 日 時	平成27年7月24日(金) 19時30分～21時00分				
自治協議会名	花之木地区住民自治協議会	開 催 場 所	花之木地区市民センター		
出 席 議 員	生中正嗣、百上真奈、前田孝也				
	司会者	生中正嗣	記録者	百上真奈	報告者 前田孝也
参 加 人 数	18 名				

【主な意見・提言等】

○地域支え合い体制づくりについて

- ・地域の支え合い体制づくりに向け、社協の援助も受け住民アンケートをとった。今までは行政が何でもやっていたが、財源も人もいない中で、何でも地域でやるようにと丸投げしてくる。市は支え合い体制について他所の事例を示すだけ。市が行う支援を具体的に示し、地域に寄り添うアドバイスをしてほしい。
- ・日常生活の困りごとを助け合うしくみづくりや、ゲートボールなど健康づくりなどの取り組みに対して、財源も含めて支援してほしい。他自治協が手を挙げて財政支援をしてもらっている地域活動支援事業は、プレゼンや高点数が必要でハードルが高い。やる気と具体的な計画のある事業に支援してほしい。

○空き家や草だらけの土地が増えてきているが、防犯上危険。草刈りなど行政が責任をもってほしい。

○木津川大内橋上流右岸、三重県管理部分の旧水道部前で大内区民が水稻耕作しているあたりには木津川に堤防がなく、度々冠水している。区長が県に要望を持っていくが、「上流から順番にしていかなければならない」との回答のみで、進まないため、議会からも県に強く要望してほしい。

○地区内の木津川、岩根川、七本木川等に堆積している土砂や樹木の除去を求めているが前向きな回答は来ない。また、内水による冠水もあるため、早期に河川内の堆積物の除去と内水対策を県に求めるとともに、議会としても要望していただきたい。

○街路灯やごみ分別等の補助金を削減しているが、それよりも 市政全般にわたってムダを無くし、住民自治協議会にもっと補助金を出すべき。

伊賀市議会議長 様

平成27年 7月31日

議会報告会実施要綱第10条第1項の規定により提出します。

平成27年度議会報告会2班

班長代理 生中 正嗣